

※あらかじめ提出してください。

記載例

別記第十六号様式（第十九条第一項関係）

覚醒剤原料廃棄届出書

覚醒剤取締法第30条の13の規定により覚醒剤原料の廃棄を届け出ます。

令和〇〇年 △△月 〇〇日

届出日を記載します。

法人の場合は登記された本社の所在地、  
名称及び代表者の氏名を記載します。

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）  
東京都中央区銀座〇丁目〇番〇号

氏名（法人にあっては、名称）  
〇〇株式会社  
代表取締役 中央 太郎

中央区保健所長

廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量	エフピーOD錠2.5 ×錠
廃棄しようとする施設の所在地及び名称	中央区築地〇丁目〇番〇号 中央〇〇ビル1階 中央〇〇薬局
廃棄の日時	空欄のままにします。
廃棄の場所	
廃棄の事由	期限切れのため
参考事項	

備考

- 1 用紙の大きさは、A4とすること。
- 2 字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきりと書くこと。
- 3 廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量欄には、日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称及びその数量を、その他にあつては一般的名称及びその数量を記載すること。